

鳥取県商工会議所連合会

第 79 回 中小企業景況調査結果報告書

●中小企業景況調査概要

1. 鳥取県商工会議所連合会（鳥取、米子、倉吉、境港）は平成 28 年 7 月、第 79 回県内景況調査を実施、その結果をご報告いたします。
2. 調査時点 平成 28 年 4～6 月期
3. 調査対象 県内中小企業 150 事業所
鳥取・米子＝各 50 事業所、倉吉・境港＝各 25 事業所
4. 回収率 120 件（80.0%）
5. 集 計 B S I 表示
X＝上昇・増加、Y＝不変・横バイ、Z＝減少・下降
B S I＝1／2（X－Z） 但し（X＋Y＋Z）＝100%

●調 査 結 果

[前年同期比]（平成 27 年 4～6 月比）

県内全業種の売上高は「-5.0」で前年同期より 6.3 ポイント悪化し、4 期ぶりにマイナス域となった前期（28 年 1～3 月）との比較では 1.2 ポイント後退しています。業種別では、製造業が 9.0 ポイント下がったものの「4.3」と 2 期ぶりにプラス域に転じ、売上単価、収益状況も改善しています。一方で非製造業は「-8.8」と 5.3 ポイント悪化しました。その内、小売業が「-14.3」、建設業が「-12.5」となりマイナス域が拡大しています。

境港地区の売上高は、製造業と卸売業が前期に続きプラス域を維持していますが、その他の業種ではマイナス幅が拡大しています。小売業とサービス業は、「プレミアム付ふるさと商品券」効果の反動による消費の低迷が大きく影響したものと見られます。

[来期見通し]（平成 28 年 7～9 月見通し）

県内全業種の売上高の見通しは「0.9」と前年同期の水準を維持し、前期との比較では 5.2 ポイント回復しています。業種別では製造業が「10.0」、建設業が「6.6」とプラス域となりましたが、小売業は 9.4 ポイント悪化の「-11.9」と厳しい予測となっています。小売業は業況判断でも「-19.1」と厳しい見通しとなり、全体の業況判断が「-5.0」と 3.7 ポイント後退した要因となっています。

境港地区の売上高の見通しは、製造業が「20.0」、建設業が「0.0」といずれも前年同期より 30 ポイント改善。一方で業況判断は、製造業が「-10.0」とマイナス域ながら 10 ポイント改善を予測していますが、建設業は「-20.0」と 10 ポイント後退しています。また、サービス業では 20.9 ポイント悪化の「-33.4」となり特に厳しい判断を予測しています。

[経営上の問題点]

県内全業種の今期直面している経営上の問題では「消費・需要の停滞」が 15.5%、次いで「競争激化」14.6%、「売上・受注の減少」14.3%、「利益率低下」10.1%と続いています。記述式では、「国内需要の低迷が業績悪化の大きな要因。消費税増税の延期は妥当な判断」（製造業）といった消費税増税に関する意見が寄せられています。

境港地区では「競争激化」「売上・受注の減少」がいずれも 17.5%を占めトップとなり、次いで「消費・需要の停滞」「店舗・生産設備不足・老朽化」と続いています。

前年同期比

平成27年4~6月比

※ () 内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	120	-5.0 (1.3)	-0.4 (-2.6)	-2.6 (-1.4)	0.5 (2.8)	-3.4 (-4.0)	-6.2 (-1.3)
	21	-9.6 (-2.2)	7.2 (0.0)	2.5 (2.4)	2.5 (2.7)	-2.4 (-8.7)	-9.5 (-2.2)
製造業	35	4.3 (13.3)	1.4 (-4.6)	-1.5 (1.5)	3.1 (1.6)	8.6 (4.6)	-1.5 (7.6)
	5	10.0 (0.0)	20.0 (0.0)	10.0 (10.0)	0.0 (0.0)	10.0 (-10.0)	-10.0 (-10.0)
非製造業	85	-8.8 (-3.5)	-1.3 (-1.8)	-3.1 (-2.6)	-0.7 (3.4)	-8.3 (-7.5)	-8.2 (-4.8)
	16	-15.6 (-2.8)	3.2 (0.0)	0.0 (0.0)	3.3 (3.6)	-6.3 (-8.3)	-9.4 (0.0)
(建設業)	24	-12.5 (-8.0)	4.2 (-8.0)	-4.4 (2.1)	2.3 (10.9)	-4.2 (-6.0)	-4.2 (-6.0)
	5	-30.0 (-20.0)	10.0 (0.0)	10.0 (10.0)	20.0 (25.0)	-20.0 (-10.0)	-20.0 (0.0)
(卸売業)	21	-2.4 (18.5)	0.0 (15.8)	-2.4 (0.0)	-4.8 (-2.7)	-5.0 (3.0)	-4.8 (7.9)
	4	12.5 (25.0)	0.0 (12.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	25.0 (12.5)	25.0 (12.5)
(小売業)	21	-14.3 (-10.0)	-10.0 (-2.5)	-2.4 (-7.5)	0.0 (-2.7)	-13.7 (-10.0)	-15.9 (-10.0)
	4	-12.5 (0.0)	0.0 (0.0)	-12.5 (-10.0)	-12.5 (-10.0)	-12.5 (-20.0)	-12.5 (0.0)
(サービス業)	19	-5.3 (-12.0)	0.0 (-10.0)	-3.1 (-5.9)	0.0 (7.2)	-10.6 (-15.8)	-7.9 (-10.0)
	3	-33.4 (-12.5)	0.0 (-12.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	-16.7 (-12.5)	-33.4 (-12.5)

来期見通し

平成28年7~9月見通し

※ () 内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	120	0.9 (0.9)	0.9 (-2.2)	-3.9 (-3.1)	0.9 (1.4)	-2.1 (-4.7)	-5.0 (-1.3)
	21	2.4 (-6.5)	7.2 (0.0)	2.5 (0.0)	2.5 (0.0)	-7.2 (-13.1)	-11.9 (-6.5)
製造業	35	10.0 (10.0)	-1.4 (1.5)	-2.9 (-1.5)	1.6 (-1.6)	1.4 (-1.5)	0.0 (3.0)
	5	20.0 (-10.0)	20.0 (10.0)	10.0 (10.0)	0.0 (0.0)	0.0 (-30.0)	-10.0 (-20.0)
非製造業	85	-3.0 (-3.0)	1.9 (-3.6)	-4.4 (-3.8)	0.7 (2.6)	-3.6 (-6.1)	-7.1 (-3.0)
	16	-3.2 (-5.6)	3.2 (-2.8)	0.0 (-3.2)	3.4 (0.0)	-9.4 (-8.4)	-12.5 (-2.8)
(建設業)	24	6.6 (-10.0)	2.2 (-8.4)	-2.3 (0.0)	2.4 (2.2)	-4.4 (-4.0)	0.0 (0.0)
	5	0.0 (-30.0)	0.0 (-10.0)	0.0 (0.0)	10.0 (12.5)	-20.0 (-10.0)	-20.0 (-10.0)
(卸売業)	21	-2.4 (2.7)	-2.4 (2.6)	-2.4 (-2.7)	-4.8 (2.7)	0.0 (-2.7)	-4.8 (2.6)
	4	12.5 (25.0)	0.0 (12.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	12.5 (0.0)	12.5 (25.0)
(小売業)	21	-11.9 (-2.5)	7.5 (0.0)	-4.8 (-5.0)	5.0 (2.7)	-2.3 (-12.5)	-19.1 (-23.6)
	4	-12.5 (0.0)	12.5 (0.0)	0.0 (-10.0)	0.0 (-10.0)	-12.5 (-10.0)	-12.5 (-10.0)
(サービス業)	19	-5.3 (0.0)	0.0 (-7.5)	-9.4 (-8.8)	0.0 (9.4)	-7.9 (-5.3)	-7.9 (-2.5)
	3	-16.7 (-12.5)	0.0 (-12.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	-16.7 (-12.5)	-33.4 (-12.5)

BSI = 1/2 (X - Z) X = 上昇・増加 Y = 不変・横バイ Z = 減少・下降 但し (X + Y + Z) = 100%